

PET-CT (^{18}F -FDG) 検査説明書

PET-CT (^{18}F -FDG) 検査

がん細胞、炎症細胞が正常細胞に比べて、より多くのブドウ糖を細胞に取り込む性質を利用した検査です。放射性同位元素 (^{18}F) を含む、ブドウ糖に似た放射性医薬品 (以下 FDG) を静脈注射します。注射後 60~90 分経つと FDG が全身にいきわたり、この時の FDG の分布状態 (つまりブドウ糖の代謝) を撮像し、画像化・定量化 (数値化) して検査します。PET 撮像と同時に CT 撮像も行い、PET (代謝機能画像) +CT (形態画像) の 2 種類の画像を組み合わせることで、より正確な診断が可能となります。

安全性と危険性

軽度な副作用として気分不良、発熱、嘔吐、血圧低下等の報告が極稀に (全体の 0.2%) ありますが、重篤な副作用 (死亡、ショック等) の報告は現在ございません。被ばく線量として当院では PET-CT 検査撮像ガイドラインを遵守した投与量 (PET)、出力線量 (CT) により検査を実施しており、身体に影響を及ぼすことはありませんのでご安心ください。また、装置管理は、日常点検、定期的なメンテナンス実施により安全性および性能を担保しています。

検査の方法

FDG というお薬を静脈に注射した後、水分補給しながら約 60 分安静にいただき、その後仰向けに寝た状態で、20 分~30 分ほど撮像します。さらに、約 30 分安静にした後、もう一度撮像します。

ご理解いただきたい事項

以下の方は、原則、検査を行えません。

- ◆糖尿病の方で血糖値のコントロールができていない方
- ◆認知機能の低下した方
- ◆妊婦の方
- ◆仰臥位で約 30 分の安静 (静止) ができない方

- ・腫瘍の種類、臓器によっては診断困難な場合があり、また 10 mm 未満の小さな病変は検出できません。
- ・検査中、医療従事者は介助できません。ご自身で移動や歩行が困難な方、車椅子ご使用の方は、介助が必要となります。介助者の同伴をお願いします。
- ・閉経前の方は、子宮、卵巣への生理的集積を避けるため、月経後 10 日前後での検査をお勧めしますが、主治医と要相談とさせていただきます。
- ・交通、天候、装置保守等の諸事情により検査が遅れる場合や、日程変更等急な連絡をする場合がありますので、検査前日及び当日は必ず連絡が取れるようご対応ください。

検査日程の変更およびキャンセル

この検査に使用する薬剤は、使用期限が短く特殊な薬剤です。急なキャンセルや検査時間に遅れると、使用することができません。

※検査日程の変更や都合によりキャンセルを希望される場合、予約日前日 (前日が病院休診日の場合は前診療日) の 17 時までに放射線部予約室に必ずご連絡ください。

※予約日前日の 17 時以降に自己都合によりキャンセルする場合の他、指定の時刻に来院されなかった場合は薬品製剤料金 49,720 円 (税込) を請求させていただきますのでご了承ください。

上記の内容に同意されるかどうかは、自由意志によります。キャンセルされた場合でも、今後の治療に不利益を受けることはありません。

放射線診断科 TEL:(0897)37-7111 (代表) 内線 6140

※セカンド・オピニオンをご希望される場合は、担当医師または地域連携室へお申し出ください。
地域連携室 TEL:(0897)37-7133 (直通)

年 月 日

患者氏名： _____ 様

説明医師： _____ ⑩

手術・麻酔・検査・治療同意書

手術・麻酔・検査・治療名 : PET-CT (¹⁸F-FDG)

施行日または治療開始日 : 放射線診断科にて調整後、決定します

以下 患者記入欄

住友別子病院 殿

上記の手術・麻酔・検査・治療に関して、その必要性和安全性について、担当医師より十分具体的に説明を受け理解しました。

関係者と相談のうえ、この手術・麻酔・検査・治療を受けることに 同意します。
 同意しません。

年 月 日

患者氏名： _____

※《必須》自署または代理人による代筆

代理人氏名： _____ 患者との続柄 ()

※代諾者や説明に同席された方の自署

※複数署名可 (下記に署名ください)